



庄内町「認知症初期集中支援チーム」が サポートします！

庄内町では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していけるように認知症の早期発見、早期支援を目的に取り組みを行っています。

◎認知症初期集中支援チームとは？

認知症専門医と医療・介護の専門職（保健師・作業療法士・精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士等）で構成しています。



◎どんなことをするの？

認知症の方（疑いのある方）やその家族を訪問し、本人の様子の確認や家族への助言等を行い、必要な医療や介護サービスに結び付ける初期の支援を行います。

◎対象となる方は？

- ・自宅等で生活している40歳以上で、認知症が疑われる方
- ・認知症の方で医療サービス・介護サービスを受けていない方または中断している方
- ・認知症の症状が強く、サービス利用や対応に困っている方等
（※既に医療や介護サービスにつながっている方は対象外となる場合があります）



◎支援の流れは？

相談 ⇒ 認知症初期集中支援チーム
①家庭訪問 ⇒ ②支援検討（受診・サービス等） ⇒
③調整 ⇒ ④対応等のアドバイス ⇒ ⑤関係機関に引継ぎ

* 「認知症初期集中支援チーム」による支援は、認知症の重症度に関わらず、おおむね3か月、最長6か月以内の期間で、集中的に支援を行います。



【問合せ先】

- ・庄内町 保健福祉課 高齢者支援係（庄内町役場 1F） 電話：43-0490
- ・庄内町地域包括支援センター
（庄内町役場 B 棟 3F 庄内町福祉総合相談センター内） 電話：45-1030
- ・立川サブセンター（立川総合支所内） 電話：51-2505